



- ご挨拶
- 平成29年度の就職活動総括
- 平成30年度 前期 学事日程
- 学生だより
- 平成29年度 後期 学生の活躍
- 教育後援会TOPICS/褒賞/人事

- 教育後援会 役員募集
- 親子通信
- 敬愛大学の奨学支援について
- TOPICSボクシング
- 平成30年度 教育後援会 主要行事のご案内

■平成30年度 年度当初学事日程(2年生以上)

2年			内 容	時間(予定)	会 場
	4月2日(月)	全 員	キャリア/学生生活/メディアガイダンス 【8:45集合】	9:00~10:15	2202
		該 当 者	修 学 ガ イ ダ ン ス	10:30~11:30	経済学科 2201 経営学科 2301 国際学部 2202
			教 職 ガ イ ダ ン ス 留 学 生 ガ イ ダ ン ス	11:45~12:30	2201 2301
	4月5日(木)	経済学科 経営学科 国際学科	健 康 診 断 【右記は受付時間】	男 13:00~14:30	アリーナ1階
				女 14:30~15:30	
				男 9:00~10:30	
				女 10:30~11:30	
				男 9:00~10:30	
				女 10:30~11:30	

3年			内 容	時間(予定)		会 場
	3月30日(金)	経済学科 希望者	「地方自治論」実習説明会	11:30~12:00		3403
		全 員	キャリアガイダンス	13:00~14:30		2202
			修学/学生生活/メディアガイダンス	14:45~16:15		
		該当者	教 職 ガ イ ダ ン ス	16:30~17:15		2201
	留 学 生 ガ イ ダ ン ス		2301			
	4月4日(水)	経済学科	健 康 診 断 【右記は受付時間】	男	13:00~14:30	アリーナ1階
		経営学科		女	10:30~11:30	
	男			9:00~10:30		
	女			10:30~11:30		
4月5日(木)	国際学部			男	13:00~14:30	
		女		14:30~15:30		

4年			内 容	時間(予定)	会 場
	3月30日(金)	全 員	キャリアガイダンス【8:45集合】	9:00~10:00	2202
			修学/学生生活/メディアガイダンス	10:15~11:45	
		該 当 者	教 職 ガ イ ダ ン ス 留 学 生 ガ イ ダ ン ス	12:00~12:45	2201 2301
	4月4日(木)	経済学部 国際学部	健 康 診 断 【右記は受付時間】	男 9:00~10:30	アリーナ1階
				女 10:30~11:30	
				男 13:00~14:30	
				女 14:30~15:30	

4月9日(月)から 通常授業開始 (各自が決めた時間割にて)

*4月9日からは、学食「あながわ亭」・「コルディアリタ」、売店「ミニショップ パレット」が営業します。

敬愛大学 学生支援室

editor's
notes

編集後記

担当者の思い

敬愛大学で学ぶ留学生は、現在交換留学生2名を含めてその数126人。中国籍に続いてベトナム、ネパール、モンゴル他アジア系の国の学生がその数字を占めている。

留学生は今でこそその人数であるが、7年前に教務部から学生部への異動で留学生の担当となった頃は、まだ多くの数的存在を占めており、出校簿にサインするために集った大勢が母国語でおしゃべりしている様子は何ともしまじく、「一瞬ここは中国なのか」と一種の戸惑いを覚えた位すごかった。

異動前は教育職員免許状取得を目指す学生の教職事務を担当していた。同じ目的を持って一堂に会する学生の中には、遠く父母の元を離れた者も何人か居て、時には親の気持で叱咤激励したことも数知れない。留学生との関わりは無かったがこの異動から対象となった。彼らがこの異国の地に慣れるまで、言葉の壁や生活に慣れるまでの苦労の課程を思い描きまた馳せるとき、胸に迫るものがある。

親の目で見るのは日本人も留学生も同じだ。

7年の間には入学・卒業で入れ替わりがあったものの、4年間在籍した留学生一人ひとりに係る担当者の思いは教職担当時の、あの学生達に対する思いと全く同じである。分け隔てなく親が子供に愛情を注ぐ思い、この「思い」に他ならない。卒業するまで見守ることが唯一担当者に出来ること。時には少々厳しいことも言うかも知れないが、今までどおり親の気持ちで留学生に接して行きたい。(高)



教育後援会 会長
久保木 利雄

ご挨拶

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

大学生活で苦しかったこと、楽しかったこと、色々なことを思い出に残し、これからは時間を有効に使うことができた生活から、就業時間に縛らざるを得ない生活が待っています。気持ちのモチベーションを学生気分から整理して、新社会人として一歩前に進み、新たな希望と夢を膨らませてほしいと願います。

これから羽ばたくみなさんに、社会

人としての心得を三つ申し上げます。

- ① 体調をしつかりと整えて下さい。これからの人生は長丁場です。特に新社会人は、欠勤・遅刻・早退は禁物です。毎日の同じリズムでの生活がとても大事となります。
- ② 職場の空気を読み取る努力をして下さい。上司・先輩との交流や言葉使いなど人間関係を作ることが大切です。
- ③ 失敗を恐れず与えられた仕事の内容を常にイメージして取り組んで下さい。たまに先輩は辛くあなた方に色々と指導することもあるでしょう。悔しい思いをしても我慢をし、早く一人前になり社会の戦力となることを期待しています。まずは目の前の日々を着実に一歩一歩前に進んでください。10年、20年、30年後には自分たちの時代がやってき

ます。悔いの残らない人生を突き進んでほしいと思います。

ご家族の皆様方におかれましては、お子様のご卒業を心からお祝いを申し上げます。お子様の成長と共にいろいろな思い出を考えると、胸を閉じ心の底から込み上げて来ることがたくさん有るでしょう。

これからも社会人になるお子様とより良い関係を作り、相談相手になり続けて行かれることと思います。

最後になりますが、教育後援会の皆様方におかれましては、平素より本会活動のご理解とご協力誠にありがとうございました。

又、教職員の皆様方におかれましては日々学生へご指導いただき、後援会一同感謝申し上げます。有難うございました。



理事長・学長
三幣 利夫

ご挨拶

卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆さまにおかれましては、ご子弟のご卒業を心からお祝い申し上げます。また、日頃より本学の教育事業に関し、暖かいご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

日本ではかねてより少子高齢化が大きな課題となっていますが、大学においては2018年問題が叫ばれていました。それは、今年から大学に入学する18才人口の減少スピードが速まり、大学の学生確保が難しくなる

と見込まれるためです。進学希望者にとつては喜ばしい時代と言えましよう。

他方、大学出口の就職状況については、厚労省によると昨年4月の求人倍率は1.48倍となり、バブル期を超えて43年ぶりの高さに上昇しました。この背景には、経済が安定していることに加え、定年退職者数に対して新卒者数が少なくなっていることがあります。但し、業種間では求人倍率に大きな差があり、従業員規模間でも格差があるようですが、かつて就職氷河時代と呼ばれた時期に比べ様変わりしました。学生にとっては恵まれた時代です。

しかしながら、人工知能やロボットの開発が進み、あらゆるモノがインターネットにつながるIoT社会になると、仕事のやり方が変わる、あるいは今ある仕事がなくなくなる、更には新しい仕事が生まれてくるなど労働市場の変化は避けられません。また、一流の有名企業に就職して安泰と思っても、会社自体の将来が保証されているわけでは

く、縮小や倒産といった事態もあり得ます。

このように変化の速く激しい時代を生きる若者にとって大切なことは、学び続けることだと思えます。「論語」に「学べばすなわち固ならず」という言葉があります。学ぶことによつて視野が広がり、頑なさが消えて物事に柔軟に対応できるようになる意味です。卒業してからも、謙虚にいつも学ぶ姿勢を持つて生きることが、変化の激しい「人生100年」の時代においてこそ必要だと思えます。

卒業生の皆さんの今後のご活躍をお祈りいたします。



教育後援会 役員募集(立候補受付)

陽春の候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、教育後援会では役員として本会の運営に協力していただける会員の方を下記の通り募集しております。ご興味・ご関心のある方はこの機会にぜひお問い合わせください。

【募集概要】

- 任期 平成30年5月から1年間
- 職務内容 年3回程度の役員会に出席して頂き、各審議事項について、ご意見等を述べていただきます。
- 応募受付 平成30年5月7日(月)まで
- お問い合わせ先および応募方法
電話・Eメール等で事務局(学生支援室)までご連絡願います。
電話 043-284-2381・Eメール gakusei@u-keiai.ac.jp



キャリアセンター長
保倉 行敏

教育後援会会員の皆様には、平素よりご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本年度の就職内定率は99%前後、就職希望率は95%程度と過去最高の結果を見込んでおります。これで、内定率は4年連続98%超、希望率も4年連続90%超と、恐らく、県内では最高の実績です。就職指導上の目安としている12月1日時点内定率も4年連続90%超です（県内平均75%弱）。企業さんからは年が明けてからも「まだまだ採用予定数に達していない、学生さんを紹介して欲しい」と沢山の求人を頂戴しています。この様に就職活動環境は、バブル期を思わせるほどの声が上がると、学生にとって大変良い状況です。

一方で、企業さんからはこんな声も聞

きます。「説明会の無断キャンセルが多い」「メールを送信しても返信がない」「内定式（10/1）後にも内定の辞退者がいる」そして、企業さんは続けて「うおつしやいます」「今の環境では仕方ないか」と。残念ながら学内の講座やセミナー、キャリアセンターからの電話・メール連絡でも同じような事が発生しています。こういった状況は、これから厳しい経済・社会環境に身を置くことになる学生の為になるのでしょうか？

このような環境だからこそ、選択肢・行動範囲を広げることが出来るチャンスと考え、モラルを持つて積極的に行動できる学生を育成していく事が、建学の精神「敬天愛人」を実践することに繋がるものだと思います。

本号が発行される3月には、企業説明会と共に採用試験も一斉に行われていると思いますが、学生が自身の人生をしっかりと考え、確実な就職活動を行うよう、学生一人ひとりと真剣に向き合い、厳しく丁寧な支援指導を行ってまいります。

新3年生には、4月から講座がスタートするインターンシップ（2単位）への参加を期待します。

これからの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

就活体験記1

人生を変えるチャンス

私は公務員試験と民間企業の就職活動を並行して行っていました。そして、就職活動を行う上で、自己分析をしっかりと行いました。やり方に個人差はあると思いますが、私は主に一人で自己分析を行いました。ほかの人の意見を聞くことも大切ですが、働くのは自分です。もちろん迷った時はありましたが、その時はゼミ担任や近しい先生に助言をいただきました。私のことをよく知っている人に聞くことで、自らの柱を曲げずに自己分析を行えました。その結果、民間では数社から内定をいただきました。並行して行っていた公務員試験では、企業から内定をもらったことで気が緩み、最初の試験はひどいものでした。そこから「このまま終わってしまか！」ともう一度奮起

し、流山市の試験に臨み、最終合格をいただきました。しかし、民間からも内定をもらっていたことで進路決定には非常に悩みました。そのとき父から「街づくりがしたかったんじゃないの？」と言われ、悩んでいた私にその一言が突き刺さりました。この一言で、私は流山市で働くことを決意しました。

今後は流山市の行政が素晴らしいといってもらえるよう、自らが大きな車輪となり活躍できるよう努力してまいります。



経済学部
経済学科4年
橋尾 俊城
就職先
流山市役所

就活体験記2

「夢」や「目標」を持って



国際学部
こども教育学科4年
加藤 千夏
就職先
千葉県公立
小学校教員

私は母が小学校の教師であるため、幼い頃から「教師」という職業に憧れや興味を持っていました。小学校の先生を目指すきっかけとなったのは、高校2年生の小学校への体験実習でした。どんなことにも一生懸命に取り組む子どもたちや、子どもの力を伸ばそうと支援する先生方に感銘を受け、小学校の先生になることを決意しました。

私は教員採用試験に取り組むなかで「目標」を持つことを大切にしていました。「目標」というのは、理想の教師像や学級像はもちろん、日々の勉強でも目標を

決めて取り組んでいました。夢や目標を持つことは目的実現の原動力となり、具体的な行動に繋がるからです。私は目指す教師像や学級像を持ち、それを柱として模擬授業づくりや面接対策に取り組みました。また様々な教育問題に対して、自分だったらどのような行動をするか具体的に考えることができました。

日々目標を持って取り組んでいましたが、勉強に心が折れそうになったり、自信を無くしたりすることもありました。しかしそんな時いつも温かく支えてくれた家族や、親身になって共に悩み励ましてくれた先生方、「ちば！就職たまごプロジェクト」や教育実習先の先生方、そして毎日共に夢に向かって努力する仲間たちがいました。多くの方々を支えられて合格することができたのだと思います。この場を借りて心より感謝申し上げます。

来年度からいよいよ小学校の先生としての生活が始まります。これからも日々目標を持って、子どもたちと向き合っていきたいと考えています。

就活体験記3

出会いを大切に

「貴方は行員が似合いますね」「この言から私の本格的な就職活動が始まりました。

教師を目指していましたが、何か他のこともしてみたいという前向きな思いを抱いた3年生の4月、キャリアセンターに足を運びました。第一歩としてインターンシップの授業を受講しました。何もわからず不安が大きかったのですがキャリアセンターの先生やカウンセラーの方の優しく分かりやすい事前指導のおかげで、不安なくインターンシップに参加できました。そしてインターンシップ先の方に冒頭の言葉をかけて頂いたのです。

自分では考えていなかった業界であったため驚きました。と同時に「自分に合う会社があるのに知らなかったでは悔しい」と考え、キャリアセンターに通い金融業界

を主に様々な業界や企業の研究を始めました。会社説明会は積極的に参加し、勧められた合同説明会にも必ず参加し、企業との出合いを大切にしました。

多くの企業に出会ったからこそ根拠のある自信を持って本命を決めることができました。千葉銀行の選考が始まっていたので、面接練習は本当に厳しかったのですが、2回目指導頂いたこともあり、1日た。その甲斐あり本番の面接では余裕をもって堂々と臨むことができ、内定をいただくことができました。

これから就職活動を行う皆さんには活動することを躊躇わないでほしいと思います。必ず自分に合う会社に出会えるはずですよ。



国際学部
こども教育学科4年
里島 優里奈
就職先
株式会社
千葉銀行

新4年生の就活も本格スタート！

次年度4年生になる学生を対象とした就職活動が3月1日に解禁となり、敬愛大学は独自のイベント「就職フェア」を開催。ホテルスプリングス幕張で開催したこのイベントは、毎年多数の企業の人事担当者が一堂に会し、本学学生への説明や激励をしていただきました。



平成29年度 主要内定先

企業名	上場区分	業 種	備 考
株式会社千葉銀行	東証一部	金融	千葉県地方銀行 全国地方銀行総合ランキングNo.2
株式会社千葉興業銀行	東証一部	金融	千葉県地方銀行
株式会社きらやか銀行		金融	山形県内を中心に73店舗を展開
千葉信用金庫		金融	千葉市、木更津市、成田市のほか、15市1郡に49店舗を展開
東京東信用金庫		金融	東京都 東部地域、埼玉県南東部、千葉県北西部に68店舗を展開
銚子信用金庫		金融	千葉、茨城両県にまたがる地域を事業区域とし29店舗を展開
日本賃貸保証株式会社		金融	木更津市に本社を構える日本初の賃貸借契約の保証会社
ロックベイント株式会社	東証二部	製造	自動車補修用塗料業界で国内トップクラスのシェアを持つ塗料メーカー
古谷乳業株式会社		製造	創業以来70年に渡り牛乳を生産、千葉県内の小中学校給食用の牛乳を提供
株式会社サンリツ		商社	医療用臨床検査事業で千葉県内トップクラスの商社、下川社長は敬愛学園高等学校の元PTA会長
フジモトHD株式会社		商社	ビップグループの純粋持株会社、卸事業、メーカー事業、受託物流事業、介護事業、ビューティー事業、海外事業を展開
伊丹産業株式会社		商社	「ガス」「石油」「米穀」「モバイル」を事業4本柱とする商社
橋本産業株式会社		商社	創業以来70年にわたりポンプや空調設備等のインフラ事業を展開
みずほ不動産販売株式会社		不動産	みずほ信託銀行(みずほフィナンシャルグループ)の住宅仲介専門会社
新日本建設株式会社	東証一部	建設	千葉県の建設業界初となる株式公開実施。幕張メッセ国際会議場、ジェフユナイテッド市原・千葉のホームスタジアムの建設参画
富士ソフト株式会社	東証一部	情報・通信	自動車・産業機械向け制御ソフトウェアを強みとする独立系ソフトウェア会社
株式会社DTS	東証一部	情報・通信	金融機関、通信を主軸とした独立系ソフトウェア会社
トヨタカローラ千葉株式会社		カーディーラー	首都圏でトヨタ車を販売する強力なネットワークのある勝又グループのカーディーラー
ダイハツ千葉販売株式会社		カーディーラー	千葉県内軽自動車シェア20年連続No.1
株式会社千葉マツダ		カーディーラー	マツダを中心にフォルクスワーゲン、メルセデスベンツ各ブランドの店舗を千葉県内に展開
ウエルシア薬局株式会社		小売	調剤併設型ドラッグストアを展開する業界最大手
株式会社ゾフ		小売	メガネ・サングラスおよび周辺雑貨を販売。SPA方式(アパレル製造小売方式)にて店舗運営・商品開発・小売までを展開
日本郵便株式会社		サービス	創業約140年、全国約24,000の郵便局を展開
総合警備保障株式会社(ALSOK)	東証一部	サービス	警備サービス業界最大手
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)		サービス	1963年の創立以来、ロードサービスをはじめとする各種サービスを提供
山形屋商事株式会社【ホテルスプリングス幕張】		サービス	千葉市内でシティー&リゾートホテルを運営
東京ガスライフバル千葉株式会社		電気・ガス	東京ガス、千葉県内のエネスタ5社などが集まって誕生したガスエネルギー関連会社
日本瓦斯株式会社	東証一部	電気・ガス	関東圏を中心としてガス(LPガス、都市ガス)の供給を120万戸に提供
東京地下鉄株式会社(東京メトロ)		運輸	帝都高速度交通営団の事業を引き継いだ旅客鉄道会社。東京都23区の地下鉄を運営(9路線)
ワールドエンタプライズ株式会社		運輸	成田国際空港・羽田空港・関西空港にて旅客業務等を担う

親子から



大坂 のり子

「小学校の先生になりたい。そのために敬愛大学に進学する。」

あなたがそう宣言したのは高校3年生の冬のことでした。進学先を考え、

ずっと悩んでいるのはわかっていました。毎日のように高校の進路指導室に通い資料を調べ、何人もの先生方に相談したり、先輩方に経験を尋ねていました。

慎重な性格で石橋を叩いて、叩いて、それでもなお叩くあなたが最終的に自分で決めました。私たち両親にできることは受験勉強に集中できるよう見守ることだけでした。

希望が叶い敬愛大学に入学し、新たな生活が始まりました。アルバイトも始め、大学生活とは、こんなにも勉強するのかと驚くくらい勉強し、複数のサークルに加入し、合間には友人たちと旅行に行ったり、遊んだりスケジュール帳に空欄は無くなる程でした。さらに、学生会執行部の役員となり大学祭やスポーツ大会等の行事には準備段階から積極的に参加して楽しんでいました。いつかエネルギーが切れてバツリ倒れてしまいうんじやないかと心配する日もありました。また、学校内外のボランティア活動にも定期的に参加し、たくさんのご経験をしようですね。これらの経験はこれからの人生においても無駄にはならないと思っています。

支えて下さる先生方、多くの友人、先輩方に恵まれ、楽しく充実した学生生活もあと1年となりましたね。くれぐれも健康に気をつけて、目標に向かって最後まで頑張ってください。

私は小学校教員になるという夢を抱き、敬愛大学に入学しました。入学してからのこの3年間で、多くの人との出会いがありました。ともに笑い、悩み、刺激し合える友人、私たち後輩の進む道を切り拓き示してくれた先輩、そして親身になり接してくださる先生方、これら三つの出会いが私を成長させてくれました。今ではこの大学に来て本当に良かったと思っています。ですが、高校3年生の進路選択の時は、高校の先生から勧められた大学に行くか、自分が行きたいと感じた敬愛に進学するかでもとても悩みました。いくら悩んでも結論は出ず、両親にそれぞれ相談しました。すると、両親は「自分が後悔しないところに行きなさい。」そう一言、投げかけてくれました。私にとつてこの言葉は何よりも大きく、敬愛大学に進学する道を選ぶことができました。

大学入学後は、学校生活以外にボランティアやアルバイトも経験し、社会人になるべく歩んできましたが、歩みと同時に親の偉大さも感じてきました。責任と誇りを持つて仕事に取り組み姿を背中で見せてくれた父、温かいご飯をつくって帰りを待ち、私を支えて続けてくれた母の姿は私の目標です。私をここまで育て、支え、応援してくれた両親への恩返しは、教員採用試験に合格することだと思っています。そのことを思えば残りの学生生活も全力で頑張れます。

普段は恥ずかしくてなかなか言えませんが、本当に感謝しています。いつもありがとうございます。これから



国際学部こども教育学科3年 大坂 健人

親子から

親子通信

平成30年度

前期学事日程

4月 April			5月 May			6月 June		
1 日			1 火			1 金		
2 月	ガイダンスウィーク		2 水			2 土		
3 火	入学式		3 木	【祝】憲法記念日		3 日	敬愛の日	
4 水			4 金	【祝】みどりの日、創立記念日		4 月		
5 木			5 土	【祝】こどもの日		5 火		
6 金			6 日			6 水		
7 土			7 月			7 木		
8 日			8 火			8 金		
9 月	前期授業開始		9 水			9 土		
10 火			10 木			10 日		
11 水			11 金			11 月		
12 木			12 土			12 火		
13 金			13 日			13 水		
14 土			14 月			14 木		
15 日			15 火			15 金		
16 月	履修登録		16 水			16 土		
17 火			17 木			17 日		
18 水			18 金			18 月		
19 木			19 土	教育後援会 総会・父母懇談会		19 火		
20 金			20 日			20 水		
21 土			21 月			21 木		
22 日			22 火			22 金		
23 月			23 水			23 土		
24 火			24 木			24 日		
25 水			25 金			25 月		
26 木			26 土			26 火		
27 金	前期学費納入期限		27 日			27 水		
28 土			28 月			28 木		
29 日	【祝】昭和の日		29 火			29 金		
30 月			30 水			30 土		
			31 木					

主な後期の予定

平成30年 10月	平成30年 11月	平成30年 12月
20(土)・21(日) 大学祭「敬愛フェスティバル」	23(金・祝) 勤労感謝の日※授業実施	21(金) 年内授業最終日 22(土)～1/6(日) 冬季休業

7月 July			8月 August			9月 September		
1 日			1 水	補講日		1 土		
2 月			2 木			2 日		
3 火			3 金			3 月		
4 水			4 土			4 火		
5 木			5 日			5 水		
6 金			6 月			6 木		
7 土			7 火	夏季休業(～9/19)		7 金		
8 日			8 水			8 土	教育相談会①	
9 月			9 木			9 日		
10 火			10 金			10 月		
11 水			11 土	【祝】山の日		11 火		
12 木			12 日			12 水	前期末卒業生発表	
13 金			13 月	学園一斉休業		13 木		
14 土			14 火			14 金		
15 日			15 水			15 土		
16 月	【祝】海の日		16 木			16 日		
17 火			17 金			17 月	【祝】敬老の日	
18 水			18 土			18 火		
19 木			19 日			19 水		
20 金			20 月			20 木	後期ガイダンス	
21 土			21 火			21 金		前期末卒業式
22 日			22 水			22 土		
23 月			23 木			23 日	【祝】秋分の日	履修登録
24 火			24 金			24 月	後期授業開始	
25 水	補講日		25 土			25 火		
26 木			26 日			26 水		
27 金			27 月			27 木		
28 土			28 火			28 金		
29 日			29 水			29 土		
30 月	前期授業終了		30 木	成績発表		30 日		
31 火	補講日		31 金					

平成31年 1月	平成31年 2月	平成31年 3月
7(月) 授業再開 17(木)、18(金)、31(木) 臨時休講	4(月) 後期授業終了 22(金) 成績発表	1(金) 就職フェア 8(金) 卒業生発表 9(土) 教育相談会 23(土) 学位記・卒業証書授与式 28(木) 次年度ガイダンス開始

※日程の詳細や変更・追加は、その都度掲示等で周知します。

敬愛大学の奨学支援について

敬愛大学では学費負担者（保証人）の負担を軽減するために、様々な奨学制度を用意しています。

ご不明な点が
ありましたら、
学生支援室に
お問い合わせ
ください。

教育ローン制度

▶教育ローン利子補給制度

入学
手続時
または
3月
受付

本学では、経済的な理由で教育ローンを申し込む保証人に対し負担軽減の一助として、教育ローン利子補給制度があります。この制度は、「当該年度の納付金を一括納入する」入学予定者及び在学生の保証人に対して、銀行と証書貸付による教育ローン契約をしていただき、契約額（当該年度の学納金を上限とします）の利息（上限3%相当額）を支援するものです。（利息が自己負担率3%未満の場合は、自己負担率分までの利息とします。）

■申し込み

この制度を利用して教育ローンを締結する場合は、事前に学生支援室（電話 043-284-2381）まで申し出てください。ご連絡を頂ければ申込用紙など詳しい資料をお渡しします。なお指定銀行等はありませんので、大学から承認を得て事前に申し出た銀行（支店・窓口）で契約事務を進めてください。

■利子補給

年1回まとめて支払います。年度分（3月31日）時点の利息をまとめ、翌年度（4月10日）までに申請することにより、5月末頃に利子補給します。

▶国の教育ローン

日本政策金融公庫の教育ローンです。低金利で350万円までの入学時・在学中にかかる費用の融資が受けられます。詳細は直接、教育ローンコールセンター（電話 0570-008656）に問い合わせてください。
※この教育ローンは、利子補給制度の対象とはなっていません。

▶提携教育ローン

学費
納入時
受付

（株）オリエントコーポレーションの学費サポートプランです。この制度は原則保証人無し、審査最短1日で利用できます。来店もする必要がなくWeb上で申込が完結する簡単な手続きです。また、受験前の段階で審査のみの受付も可能です。スピーディーなWeb申込は、下記ホームページから利用することができます。

<http://orico.jp/gakusapo>

学校コード 在学生 経済学部 14413017、国際学部 14413033 入学予定者 経済学部 14413009、国際学部 14413025

申込コード 両学部共通 5128

詳細は直接、サポートデスク（電話 0120-517-325）に問い合わせてください。

※この教育ローンは、利子補給制度の対象とはなっていません。

その他の制度

▶経済的に修学困難な学生に対する経済援助

5月
募集

敬愛大学では「経済的に修学困難な学生に対する経済援助に関する規程」を設けて、奨学金等を申込んだにも関わらず修学困難な学生の授業料（半額または25%の金額）及び入学金の一部を、成績等を考慮しながら選考のうえ減額しています。

選考は家庭事情や成績などを主として行っています。

この制度該当者の一例として、学費負担者（原則父母）が

- ①生活保護法第6条に該当する被保護者
- ②直近（1年以内）の災害により、学費負担者の住所が滅失またはき損
- ③在学中または入学直前に学費負担者の死亡または受傷病等を対象者としております。

在学生の申込みは年1回例年5月下旬に受付をしています。詳細は、学生支援室（電話 043-284-2381）まで問い合わせてください。

▶特待生入試

入学
試験時

受験者の中から、人物が優れ入学試験の成績優秀者を調査書等の総合評価により特待生に選拔し、入学金（全額）・授業料（全額または半額）を免除する制度です。特待生は在学中一定基準の成績を保持することによって、授業料（全額または半額）が卒業まで免除されます。特待生入試の詳細については、入試ガイド・募集要項・オープンキャンパス相談会などで確認してください。

※在学生のお問合せは学生支援室（電話 043-284-2381）で担当しますが、受験生からの問い合わせは入試広報センター（電話 043-284-2482）が担当します。

奨学に関する 相談会

敬愛大学では、奨学に関する相談などを含め、毎年下記の通り3月と9月の年2回、教育相談会を開催しています。この相談会にご参加いただくと、奨学事務に精通している職員から、一番適切な奨学制度を案内することが可能です。なお緊急時や遠方で来校が難しい場合などは、学生支援室（電話 043-284-2381）まで相談してください。
【平成30年度の予定】平成30年9月8日（土）、平成31年3月9日（土）

奨学金制度

▶日本学生支援機構奨学金

4月募集

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金は、大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）および大学院に学ぶ人を対象とした、国が実施する貸与型の奨学金です。奨学金には利息のつかない**第一種奨学金**と、利息のつく**第二種奨学金**があります。第二種奨学金の利息は年3%を上限としています。在学中は無利息です。また、これらとあわせて入学時の一時金として借りられる**入学時特別増額奨学金**（利息付）もあります。

■申し込み

進学前に申し込む**予約採用**と、進学してから申し込む**在学採用**があります。

予約採用

進学先が決まっていなくても申し込みますので、進学する前年度に在学する高校等の先生に申し込んでください。

在学採用

募集説明会（例年4月）を開催します。

※予約採用で採用されなかった者も、改めて申し込みができます。

■奨学金貸与額

第一種奨学金（月額）		第二種奨学金（月額）		の中から 選択
自宅通学者	自宅外通学者			
¥54,000	¥64,000	¥20,000	¥80,000	
¥40,000	¥50,000	¥30,000	¥90,000	
¥30,000	¥40,000	¥40,000	¥100,000	
¥20,000	¥30,000	¥50,000	¥110,000	
	¥20,000	¥60,000	¥120,000	
		¥70,000		

■貸与基準

入学後開催する説明会でお知らせします。予約採用希望者は在学する高校等の先生に直接問い合わせてください。

■返還

卒業6か月経過後から、原則貸与終了時に届け出た口座から自動引き落としにより月賦返還をします。毎月の返済額は貸与額・期間により異なります。

※平成29年度に進学する方への給付型奨学金については、国会での関係予算・法令の成立後に詳細が発表されます。詳しくは4月以降、お知らせいたします。

▶長戸路記念奨学金

10月募集

この奨学金は、本学園創立者 故・長戸路政司先生の功績を記念して、本学に学ぶ学生に経済的援助を与え、社会に貢献する人材を育成する一助とすることを目的としています。

■申し込み

例年10月に募集要項を公表し、受付を行います。

■給付金額

1名20万円以内

■選考基準

建学の精神「敬天愛人」を具現可能な学生

※この奨学金は給付するものですから、返還は不要です。

▶その他の奨学金

通常、奨学金・経済支援制度は申し込み期間をすぎると受付ができませんが、日本学生支援機構奨学金には例外として、災害時や家計を支えている者の傷病・失職または家計急変時などに限り、年度末までの間奨学金が貸与される緊急・応急採用など適時受付可能な奨学金があります。該当する場合は、学生支援室（電話 043-284-2381）まで相談してください。

この他、地方自治体独自の奨学制度、交通遺児育英会、育英奨学会（新聞奨学生）などによる奨学金もあります。案内が届き次第学内掲示でお知らせしますが、全ての奨学制度が大学に案内されるものではありません。みなさんから直接該当する奨学機関や地方公共団体の奨学窓口にお問い合わせることも必要です。

ボランティアサークルの活動を通して



太田 美佑
国際学部こども教育学科 3年

私は、学内の教育ボランティアサークルIrisの代表を約1年と半年の間務めました。まず、Irisという団体の紹介及び活動内容についてご紹介します。Irisは、地域活性化と児童の学力向上を目的として昨年の6月、今の3年生の子ども教育学科を中心に設立したサークルです。今ではおよそ70名の仲間と活動を盛り上げています。地元・稲毛地区の子どもたちを主な対象としたイベントやワークショップなどを学生自ら企画し、地域住民や小学校と連携して運営しています。

このサークル設立のきっかけは、「自分が企画したいイベントで子どもの笑顔が見たい」とふと思ったことでした。この思いに賛同してくれた9名の仲間たちと初めて行ったイベントでは、10数名の子どもが参加し、やりがいと嬉しさを実感したことを今でもよく覚えています。それから約1年後の「水祭り」というイベントでは、学生らが展開する様々な水に関する実験ブースに100名を超える子どもたちが訪れました。子どもたちの実験を心から楽しむ姿や自分で作ったものを大事そうに抱えている姿がとても印象的でした。

1年間と半年、私たちは常に挑戦し続けてきました。そして多くの子どもたちと触れ合う体験活動を経て、講義や本では学べないものを学びました。子どもたちの注目を一瞬で集めるには？子どもも自ら

「志プロジェクト」活動を通して

私が所属している経済学部経営学科の栗屋先生のゼミでは、様々な企業の方に協力を頂きながら活動をさせて頂いています。今年度は「志プロジェクト」という活動に取り組みさせて頂いています。この「志プロジェクト」では、富士ゼロックス様と地域の企業様協力のもと、いくつかのグループに分かれ企業パンフレットを作成します。その中で、地元の企業と大学を結びつけ地域活性化を目指すことや、学生の就職に向けた意識や姿勢、行動の変化を促す事が目的とされています。

その活動の中で私は、企業パンフレットを作成させて頂く為に企業様にアポイントメントを取り、社長や社員の方々にインタビューをしました。インタビューの内容としては、企業が求めている人材像や学生のうちに行っていた方がよい事、働き甲斐を感じる瞬間など様々な話を聞かせて頂くことが出来ました。その中でも私は、「物事を積極的にやりたい様な事にチャレンジして欲しい。その経験値はこの先の人生で必ず役に立つ」という言葉にとても感銘を受けました。インタビュー後は内容をまとめてパンフレットのレイアウト作り、内容の埋め込み作業を行いました。私はパンフレット作成の知識が皆無だったことから非常に苦労をしましたが、印刷会社様にアドバイスを頂くことができ、自分達のイメージ通りのデザインに作る事ができました。

今回の活動で私は、積極的に行動し様々な事にチャレンジすべきだと学びました。地域活性化の活動は大学として重要なことである



市村 亮太
経済学部経済学科3年

平成29年度後期 学生の活躍

「リーダーシップ研修」を実施

2月27日(火)28(水)に、次年度の大学公認団体のリーダーが参加する「リーダーシップ研修」を実施しました。

サンセットブリーズ保田(安房郡鋸南町)で一泊二日で実施された本研修会は43名の学生が参加し、外部からの講師の研修も受講しながら活発に行われました。



スポーツ大会を開催!

12月3日(日)にスポーツ大会を開催しました。このイベントは「敬愛大学の学生がスポーツを通しコミュニケーションを図る」ことが目的で、毎年多数の学生が参加しています。

今年は270名の学生が参加し、大学祭「敬愛フェスティバル」に次ぐイベントに成長しています。



千葉市長と新成人の座談会参加

1月8日(月・成人の日)に「新成人と語る未来の千葉市2018」が行われました。

この催しに、本学を代表して国際学部こども教育学科2年の鈴木貴遥さん(2列目の一番右)が参加し、千葉市の熊谷俊人市長と活発に意見交換を行いました。



BOXING 国際学科4年の今川未来君がボクシング全日本新人王に

2017年12月23日(土)、後楽園ホールにてプロボクシングの第64回全日本新人王決定戦(日本プロボクシング協会主催)が行われ、スーパーフライ級で国際学科4年の今川未来君(木更津グリーンベイジム所属)が見事優勝し、新人王になりました。

試合は序盤のラウンドを今川君がリードし、中盤から相手が追い上げる展開になりましたが、終始危なげないボクシングを見せた今川君が、リードを守り切りました。ポイント差こそ僅かでしたが、3人のジャッジ全てが今川君の勝利と判定しました。

これからは、さらに上を目指す戦いが始まります。今川選手の健闘を期待します。

今川未来(いまがわ・みらい):木更津グリーンベイジム所属。2017年全日本スーパーフライ級新人王。戦績11戦8勝(2KO)3敗=2017年 12月23日時点。




教育後援会 TOPICS

シェフによる特別限定メニューを提供しました！

教育後援会では学生生活の充実のため、様々な補助事業を行っております。今回は恒例となった学生食堂でのイベントを紹介いたします。

12/12(火) 本学食堂「あながわ亭」にて、元ホテルオークラ・吉野博昭氏をゲストシェフにお招きし、当日限定のメニュー「スパイシーチキンのローストマサラカレーソース」を提供いたしました。普段味わえない本格的な味が、いつもの学生食堂でいつもの定食の値段で食べられることから、多くの学生から好評を得ました。

教育後援会ではこの他、毎回好評の「ライス大盛り無料キャンペーン」や特別メニューの料金補助も行っており、食堂業者相談しながら学生を応援しています。



褒賞

平成29年度の褒賞受賞者が決定し、本日の卒業証書・学位記授与式にて表彰が行われました。敬愛大学在学中の積極的な活躍を讃え、今後なお一層の精進を期待したいと思います。

学長賞

経済学部 橋尾俊城

学部長賞

経済学部 志賀仁
国際学部 相良拓登

優秀賞

経済学部 梅澤勇我
" 唐木杏菜
国際学部 岩井寿璃
" 劉巧云

千葉県知事賞

国際学部 川口千尋

千葉市長賞

国際学部 宮原百合香

千葉県私立大学短大協会会長表彰

経済学部 西澤傑

教育後援会

会長賞

国際学部 今川未来

課外活動貢献賞

経済学部 川島万依
" 鈴木千恵美
" 永野智洋
国際学部 小林一輝
" 湯浅佑介
" 吉田貢
" 高山華奈子
" 斉藤那奈美

(受賞者はいずれも4年生)

人事

この3月をもちまして、3名の専任教職員が退職されることとなりました。敬愛大学での長年のご指導に感謝すると同時に、益々のご発展を祈念申し上げます。
(教育後援会事務局)

経済学部



前野高章
講師

国際学部



中村圭三
教授



田村 孝
特任教授



学生だより

シンポジウムに参加して

私たちは12月16日に行われた「大学間連携防災ボランティアシンポジウム」に大学の代表として参加しました。北は北海道から南は兵庫県まで全国から11大学が集まり「被災者支援に期待される学生ボランティアを考える」というテーマのもとに行われました。当シンポジウムでは、語り部によるお話や関西大学の菅磨志保准教授の公演等を経たのち全11大学の学生によるリレートークを行い、日頃の活動内容や今後の課題を報告しました。私たち敬愛大学では毎年夏に行われている宮城ボランティアでの三大学合同交流会の様子を報告し、様々な学生たちや現地の方と意見交換をすることができました。

各大学のリレートーク終了後、学生間ワークショップという企画を行いました。この企画は、「クロスロード」という災害対応カードゲームで実際に起こりうる災害時の状況を想定し、どのような対応をとることが最善なのか、「Yes」か「No」で自分の考えを述べていくというものです。自分とは逆の選択肢を選んだ人の理由を聞くと納得することも多く、何が正しい答えなのか分からなくなることもありましたが、しかし、想定する状況が現実になった時、必ず何かを判断しなければならぬ時が来ます。その際に冷静に判断し、決断ができるように引き出しを増やしていくことが大切だと感じました。私たちは教員を目指すものとして、災害が起きたときに児童を守ることも出来るように誰よりも一歩早く動ける知識と経験をこれからも重ねていきたいと思います。



関 千洋
国際学部こども教育学科 3年
田地野凌生
国際学部こども教育学科 3年

平成30年度

教育後援会主要行事のご案内

総会・父母懇談会

5月19日(土) 12:30～



総会は事業計画、予算等の審議や役員決定のほか、大学の近況報告等を行います。父母懇談会は「保護者・保証人と教職員の集い」と題したイベントです。今年は三井ガーデンホテル千葉を会場に、講演会、教職員や保護者相互の懇親会も行います。

教育相談会

7月8日(土)



ご子女の修学相談や就職、奨学、生活に関する相談を、個別面談形式でお受けする相談会です。年2回(9月と3月)、成績確定後に開催しています。